

卒業式

未来に向かって歩み出す



市内の小中学校と義務教育学校で卒業式が行われました。3月11日には大栄みらい学園で式典が開かれ、開校以来初の卒業生となる9年生の84人が卒業を迎えました。式の終盤では、卒業生が恩師へのメッセージを読み上げ、涙を浮かべる場面も。これまでの感謝の思いを伝え切ると、恩師や仲間との別れを惜しみながら新たな一歩を踏み出しました。

①一人一人に卒業証書を授与②クラス全員でメッセージを送る③楽しかった日々を思い出して④感謝の思いを込めた花束を



はじめてのチョークアート教室 3/12 

自分だけの色合いを生かして

カフェの看板などに使われるチョークアートを体験してもらおうと「はじめてのチョークアート教室」が三里塚コミュニティセンターで行われました。油性のチョークを指でのばし、鮮やかなグラデーションを生かして絵を描くチョークアート。参加者はチョークの塗り方やのぼし方を教わると、A5判の黒板に花瓶と2輪の花を描き、一つ一つ違う魅力を持ったオリジナルの作品を完成させました。



アドバイスを受けながら

歌舞伎講座～歌舞伎の魅力 3/5

迫力ある舞台の裏側を知る

日本の伝統芸能である歌舞伎の魅力を知ってもらおうと「歌舞伎講座～歌舞伎の魅力」がスカイタウンホールで開かれました。今回の講師は歌舞伎研究家の前川文子^{まえがわふみこ}さん。歴代の市川團十郎^{いちかわだんじゅうろう}の生涯のほか、迫力ある演出を支える舞台装置の仕組みや隈取りの種類などについて解説しました。普段客席からは見ることができない舞台の裏側を、長年歌舞伎を取材してきた自身の体験を交えて話しました。



初代市川團十郎の生涯を解説

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram

#なりたさんぽ

下総地区歴史散歩

3/12



高岡藩の史跡で新たな学びを



1

地域を巡りながら歴史を学ぶ公民館の人気講座「歴史散歩」。今回は「下総地区歴史散歩」が高岡を中心に行われました。参加者は、下総国高岡藩の3代目藩主・井上政敵いのうえまさあきが形成したとされる陣屋跡や一族の墓所がある妙印寺などを見学。積極的に講師へ質問したり、教わった知識を資料に書き加えたりしながら、身近にある史跡の数々に興味していました。

1「高岡陣屋之跡」の石碑で歴史を感じる2学んだことをメモしながら3説明を聞き逃さないように4当時の写真に思いをはせて



2



3



4

世界の料理を楽しむ会

3/13



本場の味を自分たちの手で

世界各国の本格的な家庭料理を学ぶ「世界の料理を楽しむ会」が中央公民館で開催されました。今回は中国出身の講師を招き、ニンジンとナツメを使った点心2品と、ニラの焼きまんじゅう作りに挑戦。参加者は慣れないナツメの種取りや焼きまんじゅうの皮作りなど、2時間半の工程を経て料理を完成させ、最後は協力して作った本場の味を楽しみました。



初めての点心作りに挑戦

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

手作りのおひなさま展

2/6~3/6



温かで華やかな作品が並ぶ

ひな祭りをテーマに公募した作品を展示する「手作りのおひなさま展」がスカイタウンギャラリーで行われました。会場にはちりめん生地を使ったひな人形やつるし飾りのほか、着物をリメイクした作品など約80点が展示され、色とりどりの作品が訪れた人の目を楽しませていました。



来場者の一人は「どの作品にも作者の思いがこもっていて元気をもたらえた」と話していました。



手作りの温かさを感じて